6 月の学園集会テーマ「言葉でつながる 言葉で深まる」

ねらい:「言葉でつながる 言葉で深まる」ことを様々な視点で考えさせ、思考や関係性を 育むために大切な言葉や行動や考え方に気づかせる。また、互いの意見を共感し合うだけで はなく思考を深めるための言葉についても考えさせる。集会後、各学年の実態に合わせた行 動目標を立て、実行できる環境をつくる。

活動の流れ 集会 (8時15分から9時まで)体育館

準備:マイク2本・タイマー・各グループのホワイトボード・テニスボール 学級での話合い (9時5分から9時25分) 各教室

集会の流れ(8時 15 分から 表彰 8時 20 分から 9時 集会)

- 1. 縦割り班掃除のグループでソフトテニスボールをキャッチボールする。(1分)
- 2. 作戦タイム (3分間キャッチボールしてできるだけ多くキャッチするためのポイントを 話し合う) (2分) *必ず全員がボールを1回以上キャッチすること
- 3. 3分間キャッチボール (グループの先生に数えてもらう) (3分)
- 4. リーダーは、結果発表と作戦を伝える。(5分)

予想・取りやすいボールを投げる。

- ・相手が捕りやすいように声を掛ける。・小さな子には優しく投げる。
- ・両手で取る。

- ・相手を見て投げる。
- ・人によって投げ方を変える。
- ・近づいて投げる。

など

- 5. ボールを言葉に置き換えたらどうか考えさせる。共通することを話し合う。(5分)
 - 予想・優しく話す。

- ・相手に合わせて伝わる言葉で話す。
- ・相手を見て話を聞く。
- ・相手を見て話す。
- ・近くに言って話す。
- ・しっかり聞こうとする。
- 6. 話し合ったことをインタビューする。(3分)
- 7.6月の学園集会のテーマを発表する。「言葉でつながる 言葉で深める」 言葉でつながると何がつながるか、何が深まるかインタビューする。(3分) 予想・話がつながる。人と人がつながる。 ・考えが深まる。仲が深まる。
- 8. つながる言葉とは何か、深まる言葉とは何かグループで考える。できれば具体的に。

ホワイトボードに記入。(5分)

予想・相手を大切にする言葉。

- ・相手の意見を用いた言葉。
- ・相手の考えをよく聞いて関連した自分の意見を言う。・分かりやすい言葉。
- ・共感する言葉。

・相手の意見をよく聞いて質問する。

- 9. 各班の発表(10分)
- 10. 各グループの意見を参考にして各クラスで話し合うことを説明する。(3分)
- 11. 各学年ごとに整列、解散。

移動 (5分)

学級での話合い (9時5分から9時25分)

(特別支援学級の児童生徒は実態に合わせ交流学級・学級どちらでもいいです。) 議題「言葉でつながるためにクラスで大切にしたい言葉|

「言葉でつながるためにクラスで大切にしたいこと」

「言葉でつながり言葉で深まるために大切にしたい言葉」

「言葉でつながり言葉で深まるためにクラスで大切にしたいこと」

(学年の実態に合わせ議題を選ぶ)

- 1. 学級委員が進行をしながらクラスで理由をいいながら議論させてください。
 - *学級会の進め方は、学級委員に配付済み。ミライムにも添付しています。
 - *1~3年生の進行者は学年の実態に合わせてお任せします。(担任でも可能)
 - *議題は学年の実態に合わせ選んでください。
 - *低学年は、会を進める前に縦割り班で出た意見を発表させてもいいです。
 - *気づかせたいこと 言葉遣い 年上の人への言葉遣い 名前の呼び方

共感の姿勢

話をつなげるためのつながりの言葉 話を深めるためのつながりの言葉 クラスの実態に合わせ、担任の先 生から切り返しの言葉として深め ていってください。

- 2. クラスで特に意識して取り組みたいことを3つ選ばせてください。
- 3. テーマの下の欄に書き加えて掲示して、6月に取り組ませてください。 *学級委員会の児童生徒は、6月19日の委員会に話し合いと取り組みと取り組み状況を報告します。